



心ひとつ



第40号
2026.4



新しい仲間

2年前より、私達職員の仲間としてミャンマーの方7名が来てくれています。毎日楽しく一緒に仕事をしています。介護技術や知識の習得はもちろん、行事やレクリエーションなど、ミャンマーの民族衣装を着て踊りを披露してくれたり、皆さん仕事に勉強と、とても熱心で頑張ってくれています。

2026年度を 迎えるにあたり

医療法人社団 仁誠会

理事長 田尻哲也



平素より仁誠会クリニックの内科・血液透析医療および赤とんぼ介護系施設をご利用いただきまして誠にありがとうございます。

働き方改革が始まって以来、多様な働き方が進められてきました。長時間労働の是正や有休取得率向上の結果、プライベートの非労働時間をより多く確保することが可能になりました。

今年度我々は、仕事中心の人生から日常生活の楽しみを中心を考える人生へ意識改革することを目標に掲げております。

休日は次の1週間を成功に導くための準備期間と考え「自己再生」を意識する時間であり、家族や友人と過ごしたり趣味を楽しむことで身体と心、脳をリフレッシュさせ、次の1週間に向けてエネルギーをチャージする時間と考えるのです。

私たちが元気で健やかでなければ、最高の医療介護サービスをお届けできないからです。

今まで以上に、患者さんと利用者さんへ『笑顔』と『元氣』と『勇氣』をお届けすること、『いのち、輝かせる』ことを「心ひとつ」の理念の下に活動してまいります。

【おもしろき こともなき世に おもしろく
すみなすものは 心なりけり】

心ひとつの置きどころでどうにでもなります。今年度も職員一同、どうぞよろしくお願い申し上げます。



仁誠会の医療・介護の取り組み



仁誠会の 医療

やさしく やわらかく あたたかく

当法人では、患者さんに寄り添う温かい医療を大切にし、日々の診療の質向上に取り組んでいます。本号では、その中心として活躍されているお二人の医師をご紹介します。現場での細やかな配慮や専門性を生かし、地域医療に力を注ぐ先生方の姿をお届けいたします。

仁誠会クリニックながみね 院長 田中将博先生



ながみねクリニックの田中院長は、いつも穏やかで、誰からも「患者さんを第一に考える医師」と評される存在です。診察では一人ひとりに丁寧に向き合い、安心して相談できる雰囲気大切にされています。不穏な患者さんがいれば自らベッドサイドに足を運び、落ち着くまで静かに寄り添う姿は、職員から深い信頼を集めています。また、常に誠実さを失わず、相手の思いを受け止めながら丁寧に向き合う姿勢は、まさに当院の理念を体現するものです。さらに、直近では透析患者さんに広く使用されるリン吸着剤や貧血治療について講演を行い、専門医として地域医療への貢献にも力を注いでいます。穏やかさ、誠実さ、患者ファーストの姿勢を兼ね備えた院長の存在は、クリニックにとって大きな支えとなっています。



仁誠会クリニック新屋敷 池田美佳先生



2024年に当法人へ着任した池田医師は、専門性の高い診療と丁寧な説明に定評があり、現在は各クリニックを定期的に巡回しながら、法人全体の皮膚科診療を支えています。消毒アレルギーなど患者本人が気づきにくい肌トラブルを早期に見つけ、長期留置カテーテルの刺入部管理についても、適切な消毒方法への見直しを提案するなど、現場に即した助言が高く評価されています。幅広い疾患に対応できる確かな技術に加え、多職種との連携もスムーズで、どのクリニックでも安心して相談できる「頼れる皮膚科医」として活躍しています。

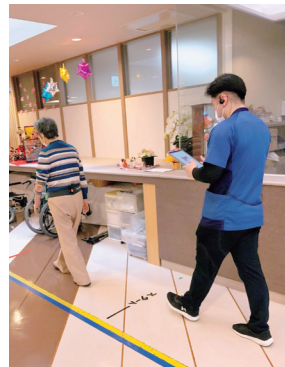


歩行を「見える化」！新機器ウォークビューを導入しました

仁誠会では早くから透析中の運動療法を実践してきました。この活気ある日常をさらに進化させるため、2025年度より歩行分析計「ウォークビュー」を導入し、歩行のバランスやリズムを数値化し、客観的な分析が可能となりました。「自分の歩きが見える」と皆様からも好評で、より個々に適した目標設定が期待できます。

今後も皆様の健やかな通院生活を支える元気な体づくりにスタッフ一同全力でサポートしてまいります。

ベルトを腰に巻き、センサーを背骨に合わせてつけて歩行し測定。計測結果がタブレットに表示されます。



出張勉強会を開催しました

2025年度は新しい取り組みとして、年3回の地域交流会でCKD(慢性腎臓病)教室を開催いたしました。地域の皆さまの健康づくり・介護予防に少しでもお役立ていただければ幸いです



未来の介護施設を目指して ～赤とんぼのDX化への取り組み～

赤とんぼの施設・事業所では、職員を大切に、働きやすい環境作りへ向けて、また、利用者さんもこれまで以上に安心した生活が送れるように、DX化への取り組みをおこなっています。

取り組みの一部を紹介

全ての施設・事業所

ICT化

電子カルテ(ほのぼのNEXT)を導入、記録業務や他職種・他部門との連携など、時間の短縮が可能となり(入力が苦手な職員は、音声入力活用)朝夕の申し送りの廃止など業務効率化が進んでいます。ペーパーレス化も80%以上を達成しています。

その他にも、インカムを導入し、フロア内での職員間の連携が進み、情報の共有もスムーズになっています。



ノーリフトケア

スライディングボード・シートや、移乗リフトである床走行式リフトは以前より導入しており、近年は移乗助手ロボット「Hug」なども取り入れています。これらの活用により、職員および利用者さん双方の負担軽減に努め、「抱えない介護」を推進しています。



介護現場

最新福祉機器

「アラエルシャワードーム」[KINUAMI]の二つの機器を導入しました。「アラエルシャワードーム」のウルトラファインバブルで手洗い以上の清潔な全身洗浄を実現。「KINUAMI」は泡立て不要で、少量のソープからきめ細かな泡を自動生成。サッとなでるだけで洗浄完了。スタッフの負担軽減と、利用者さんの快適で満足度の高い入浴時間を提供できます。



アンシェル(カメラ付きセンサー)を導入し、利用者のプライバシーを守りつつ、居室での利用者の状態把握、睡眠分析や転倒分析(転倒予防)など、夜間業務を始め職員の負担軽減はもちろん、利用者さんの安心・安全をサポートしています。



その他にも、フロアで体操や音楽・カラオケなどが楽しめる「ポータブルカラオケ」を導入し、利用者さんの日々の楽しみが増え、QOLの向上にもつながっています。



結果として、生産性を向上させ、職員の負担軽減・業務の効率化につながり、利用者さんと過ごす時間が増え、更には1日7.5時間労働(残業なし)へと働き方改革も進んでいます。(離職率:8%未満)

今後も、利用者さん第一、個別ケアを大切に、「笑顔・元気・勇気」を引き出し、DX化を進め、分析をしながら『人』と『テクノロジー』を融合させ、更なる働く環境を改善へ向けて、そして未来の「カッコいい介護」を目指して取り組みを進めていきます。

仁誠会の リハビリテーション科

2025年は、「多職種連携と質の向上」を軸にリハビリテーション科は、取り組みを進めてまいりました。

通所部門では、サルコペニア対策として看護・介護・リハビリが一体となり運動機会の創出と継続支援を強化。その結果、身体機能の維持・

向上に一定の成果を認め、老健大会での発表を予定しています。

入所部門では個別リハビリを強化し、利用者さん一人ひとりの目標に沿った支援を徹底しました。あわせて訪問指導件数も増加し、「かゆいところに手の届く在宅支援」を実践、その成果を法人内研究発表会で報告し好評を得ることができました。

訪問リハビリではICT化を推進し、介護ソフトとタブレット、ポケットWi-Fiを活用して記録業務を効率化。定時帰宅率の向上とともに業務の質向上にもつなげることができました。

今後も、ご利用者の皆さんに寄り添い、なりたい自分の目標を共有しながら、健康増進に努めてまいります。



仁誠会の 栄養科

最近の厨房運営の動向は深刻な人手不足やコスト高騰を背景に、大きな変化を迎えています。当法人においても同様で、調理人材の確保と厨房コストの高騰に頭を悩ませていました。また介護施設においては嚥下食・治療食・アレルギー対応など、身体の状態に合わせた個別対応も求められます。このため厨房の負担は増大し、手作りでの対応は限界にきています。

この課題の解決策として調理工程を削減し、より少ない人員と作業時間で業務が回るよう、2024年の厨房改修時に再加熱カートを導入、2025年には完全調理済み食品を使用した直営での厨房運営を開始しました。最初はとても大変でしたが、調理師・パートさんと皆で協力して、作業内容を何度も何度も見直して、調理の標準化が進みました。

次のステップアップとして、厨房管理業務のDX化を進め職員の負担を軽減すること、利用者の皆様の多様なニーズにお応えし、満足していただける食事提供を目指して参ります。



ダイバージョナルセラピー (DT) の取り組み

「老いることは楽しむこと。耐えることではない。」

ダイバージョナルセラピー (DT) とは、一人ひとりが歩んできた人生や思いを大切にしながら、自分らしく、楽しく生きることを支えるケアの考え方です。

仁誠会では、DTワーカーという資格取得者が専門的な知見に基づき、自分らしく輝き、心が動く体験や関わりを通して、安心感や生きがい、笑顔を引き出す活動を行っています。



季節のイベント



季節の飾り作り

畑で野菜作り



ピザ窯でピザ作り



県庁イチョウ並木へおでかけ



スーパーでお買い物



仁誠会は地域と共に さまざまな活動を しています

地域に根ざした施設を目指して、「健康講座」や「介護教室」の開催、近所の老人会やいきいきサロンへの出前講座、地域で認知症の方をサポートする体制づくりにも積極的に取り組んでおります。医療についても、地域の方々を対象に、腎臓病や糖尿病をテーマに勉強会を開催しております。これからも地域の皆様の人生がいつまでも元気で楽しく明るいものとなるようお手伝いをしていきます。



赤とんぼ講話(赤とんぼ大津)



赤とんぼ講話(ケアセンター赤とんぼ)



白川地域コミュニティセンター・
ハッピーサロンへ、CKD教室



長嶺6町内いきいきサロン

私たちの1年間のあゆみ



「丁寧な指導により

楽しく仕事をすることができました」

仁誠会クリニックながみね 管理栄養士

入職時は透析についての知識はほとんどなく、透析の勉強から始まりました。しかし、プリセプターからの丁寧な指導により、モチベーションも上がり楽しく仕事をすることができました。レポート作成や栄養指導のロールプレイングなどを通して、少しずつ透析のことや栄養指導のことについて学んでいき、今では栄養指導に行けるようになっていきます。先輩栄養士の栄養指導を見ていると、学ぶことがたくさんあり、私も患者さん1人ひとりに合った栄養指導をしたいと感じています。初心を忘れずに、2年目も精進していきます。

「コミュニケーション能力と 社会人としての基本」

赤とんぼ大津 介護士

私がこの1年間で成長できたと思うことは、コミュニケーション能力と社会人としての基本です。私は、仁誠会が初めての社会人経験であり、右も左も分かりませんでした。赤とんぼ大津の先輩職員の皆さんが優しく教えて下さいました。それに対して返事をしたり、分かるようになるまで質問したり、毎日元気にあいさつをしたりなど、日ごろから社会人としての基本を意識してきました。

コミュニケーション能力では、相手のことを覚える為に、相手の名前を呼んでから話し始めたり、自分を知ってもらうように自分のことを話すことを意識しながらも、一方的に話さないなど上手にコミュニケーションを取る方法を考えながら実践しました。そうすることで利用者さんからの信頼も得られたと感じています。

今後もコミュニケーションや社会人としての基本となる部分を徹底していき、自分も相手も気持ち良く、赤とんぼ大津に来て良かったと思ってもらえるよう心がけていきたいです。

「新しい分野への挑戦の1年」

仁誠会クリニック光の森 看護師

この1年は、透析という新しい分野への挑戦の年となり、新しい知識や経験も増え、少しずつ透析についての理解も深まってきたことが自分にとって一番の成長でした。

また子育てをしながら働くという事も初めてであり、周りの方々からサポートしてもらいながら両立することができました。自分にとって新しい事ばかりの1年でしたが、限られた時間の中で優先順位を意識して行動することができました。

「入職1年の成長」

仁誠会クリニック光の森 臨床工学技士

仁誠会に勤めて約1年が経ち、回路準備やプライミング、穿刺介助など基本手技を確実にできるようになりました。トラブル発生時も慌てず状況を整理し、原因を考えながら上司へ報告・相談ができるようになったことが成長だと感じています。今後も患者さん一人ひとりの状態変化に目を向け、安全を最優先に行動する姿勢を身につけるとともに、未熟な点多いと自覚し、知識と技術の向上に努めていきます。

「“心ひとつ”を合言葉に 利用者さんに寄り添った1年」

ケアセンター赤とんぼ 作業療法士

入職し1年間で老人保健施設におけるリハビリテーション業務の流れを理解し、入所者さん一人ひとりの状態に合わせた自立支援等を行えるようになり、多職種連携にて在宅復帰を見据えた訓練や日常生活動作の維持・向上に努めています。また自宅訪問にて安全な環境づくりのため福祉用具の提案や動作面の指導も行なっています。今後も“心ひとつ”を合言葉にご利用者さんにしっかり寄り添いながらリハビリテーションの提供に努めます。

職員募集 医療法人社団 仁誠会

介護士・看護師



医療・介護職 施設見学会 随時開催中

5つのクリニックと、3つの介護施設、3つの事業所。
勤務地についてはご相談に応じます

入職祝い金制度あり
※直接の応募で入職された方

最大 **15万円**

資格手当、夜勤手当等、手当も充実

福利厚生が充実



★詳しくは、仁誠会ホームページ採用情報サイトを参照ください。

- ☆夜勤が出来る方歓迎
- ☆透析や福祉に興味のある方
- ☆パート勤務の方も歓迎
- ☆介護の資格の無い方もOK!
- ☆介護の資格はあるが、経験がなくて自信がない方もOK! 安心の教育制度があります
- ☆寮については、要相談

まずはお問い合わせ下さい!



お申込みお問い合わせ 仁誠会本部：人事担当 **TEL 096-360-7112** Eメール jinsekai-madoguchi@jinsekai.or.jp

医療法人社団仁誠会 相談窓口 (透析・介護のことなら何でもお気軽にご相談下さい)

- 仁誠会クリニック黒髪
〒860-0862 熊本市中央区黒髪6-29-37
TEL:096-345-6533
- 仁誠会クリニック大津
〒869-1102 熊本県菊池郡菊陽町原水2973
TEL:096-232-9595
- 住宅型有料老人ホーム赤とんぼ大津
TEL:096-273-9904
- 通所リハビリテーション赤とんぼ大津
TEL:096-273-9902
- 仁誠会クリニック新屋敷
〒862-0975 熊本市中央区新屋敷1-14-2
TEL:096-211-5151

- 仁誠会クリニック光の森
〒869-1108 熊本県菊池郡菊陽町光の森3-1-1
TEL:096-285-3466
- 仁誠会クリニックながみね
〒861-8043 熊本県東区戸島西2-3-10
TEL:096-331-2211
- 仁誠会クリニックながみね訪問リハビリテーション事業所
TEL:090-5297-8871
- 介護老人保健施設ケアセンター赤とんぼ
TEL:096-331-3737
- 赤とんぼ居宅介護支援事業所
TEL:096-331-3811
- 赤とんぼ訪問介護事業所
TEL:096-331-8879

- 介護付き有料老人ホーム赤とんぼ長嶺
〒861-8039 熊本県東区長嶺南6丁目25-97
TEL:096-368-8800
- 仁誠会クリニック人吉
〒868-0071 熊本県人吉市西間上町2563-7
TEL:0966-24-5611

仁誠会窓口メールアドレス
jinsekai-madoguchi@jinsekai.or.jp



●個人情報保護について ● 仁誠会では、当施設が保有している患者さん、その他関係者の個人情報に関して、関連法令・他法令を遵守し、個人情報の保護に取り組んでいます。個人情報は、当法人からの医療や介護サービスに関わる情報のご案内以外、他の目的には使用いたしません。